

石本米穀店

☎ 0242-22-2401

FAX 0242-22-2501

定休日 日曜祭日・盆・正月

毎度有難うございます

平成19年7月1日

第22号



がんこおやし

米屋のひとりごと

あいづ米の賞味期限

米には賞味期限（比較的いたみにくい食品の期限）や消費期限はありません。

当店では賞味期限に替え、白米の美味しさを最長期限として夏場は45日、春は60日・新米時期と冬場は90日、ご注文数量は一ヶ月分以内がベストですとお知らせしています。

政府米には平成16年産などもあり、量販店では複数年産米なども売っています。いかに保管技術が向上したとはいえ、古米には食味低下ばかりでなく、品質劣化等の不安が残ります。

現在の、当店取り扱い「あいづ米」は、最新収穫年（現在は平成18年）産米のみの取り扱いです。

米は一年一回の収穫ですので、腐らない・臭いがないなどの条件をクリアできても、一般的には収穫年（18年秋）の翌々年（20年春）までと考えるのが妥当で、大凶作などの条件を考慮し、百歩譲っても2年が限度でしょう。それ以上は主食としては？マークです。会津はカラ梅雨の心配がありました。6月21日梅雨入り宣言、一安心の稲作気候となりました。

雪国は水不足の心配は少ないものの、「あいづ米」には梅雨時の雨、夏場は昼間の太陽の輝きと夜間の涼しさ（大きな温度差）、秋の青空が必要です。今から秋が楽しみです。

冷凍牛肉コロッケの波紋

平成14年7月1日発行第2号「販売店の責任は？」で、偽表示・偽物販売は目に余る、信用を一夜で失う行為は恥ずかしい、本物を売ることは一番簡単で、一番信頼を得る方法。と述べましたが、またもや問題発覚です。

北海道での牛肉ミンチ内容偽装事件で、それに関連した食肉加工会社・冷凍工場・スーパー・販売店などには、すべてに責任が発生するはずで、一般的に過去の例での責任の取り方は、最大の責任者である製造元に全責任がいき、おおむね解決の方向を見出しているような気がします。

しかし、関連企業はどうなのでしょう、そんなこととは知らなかった、信じていたのに、だけでは通りません。一連の物流や企業努力の中で、原料の選別・製造コスト・納品価格・販売価格などが決まります。そこにはすべての企業の口（考え）が入っているはず、企業が大きくなればなるほど、責任の所在が不明になる、なんとも不思議です。

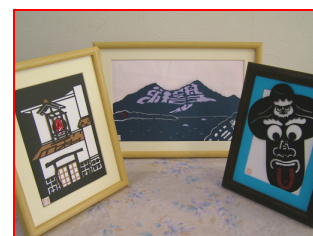
お客様に責任はありません、迷惑・不快感・不快感が残るだけです。個人商店の責任の取り方は、すべて自己責任から始まり、破たんの一途をたどる、それだけにいつも注意して、本物で納得の商品を取り扱うのです。

會津人の心

六月七月

一畳ギャラリー展示即売（店頭）

錯技師 藤明作



文字からくり切り絵

漢字・ひらがな・カタカナ・アルファベットを組み込み切り絵を完成
会津若松市新横町4-7
携帯080-1835-5393

美味しいお店紹介

焼肉

七宝

チーホー

会津若松市栄町4-28
☎0242(24)9484

夏でも元氣、七宝の焼肉ならスタミナいっぱい。

一品料理からコース料理まで、ご予算に合わせて、お任せ下さい。

飲み放題とのセットメニューは、ゆったりと安心して乾杯できます。



※ あいづ米や会津に関する「わたしのひとりごと」へのご投稿（200字程度）お待ちしております 粗品を差し上げます

<http://www17.ocn.ne.jp/~aidukome/>（又は、石本米穀店で検索）